

平成 20 年 2 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社ファンコミュニケーションズ
代表者名 代表取締役社長 柳澤 安慶
(コード番号 2461)
問合せ先 執行役員社長室長 杉山 紳一郎
(TEL. 03 - 5766 - 3530)

平成 19 年 12 月期における特別損失の発生に関するお知らせ

本日別途「平成19年12月期 決算短信（非連結）」にて発表いたしましたとおり、平成19年12月期末において下記のとおり特別損失が発生することとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 投資有価証券評価損の発生

「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復があると認められないものについて、減損処理による投資有価証券評価損43,638千円を平成19年中間期において特別損失として計上しておりますが、平成19年12月期末において新たに投資有価証券評価損65,195千円を特別損失として計上しております。

2. 証券代行移行費用の発生

証券代行会社の変更に伴う証券代行移行費用として19,321千円を平成19年中間期に特別損失として計上しております。

3. その他の特別損失の発生

上記の他、固定資産の除却に伴い、固定資産除却損1,399千円を平成19年中間期において特別損失として計上しておりますが、平成19年12月期末に新たに固定資産除却損3,159千円を特別損失として計上しております。

4. 上記特別損失が平成19年12月期の業績に与える影響（平成19年1月1日～平成19年12月31日）

今回お知らせいたしました、平成19年12月期末に新たに計上いたしました68,354千円の特別損失を合わせた平成19年12月期の特別損失の合計は132,713千円となりました。

本件の特別損失を含めた当社の平成19年12月期の業績は「平成19年12月期 決算短信（非連結）」として本日併せてお知らせしております。

以 上